

今月第12号は六甲部宝塚クラブの福田 宏子ワイズにご登壇いただきます。



## EMC活動の心得

六甲部宝塚クラブ

福田 宏子

第23年度(2010. 7～2011. 6)「ワイズで充実した年輪を」を目標に掲げ、2度目の会長を拝命した。活動内容は「地域団体と協力」、「ユースリーダーの育成と若者支援」、「チャリティ・ラン」、「YYフォーラムに参加してリーダーたちとの交流を深める」等を展開、またメンバーの方々と共に「キラリと輝くアート展」等を開催、好評の内に終えることができた。

会長後の翌年がEMC事業主査の担当になることを頭の中に強烈にin putし、その意識は消えることはなく、少しの可能性をも探究していたように思う。特に例会へのお誘いには力を入れ、現状のクラブの様子を拝見して欲しかった。お住まいが遠方の方々の送迎をも喜んで引き受け、例会後のお礼状も欠かさなかった。

めでたく入会を決められた方には、私のEMC事業主査の時期にと厚かましく願いをした。当初6名の新入会者という思いはあったが、及ばずクラブ表彰とはならなかったが、4名の方々を迎えることができた。

入会後も特に重要なことは、悩み、疑問、不平、不満等があれば真摯に耳を傾け、「無理のないボランティア活動を細く長く続けてほしい」というのが、私のモットーである。

(元六甲部EMC事業主査、元クラブ会長)